

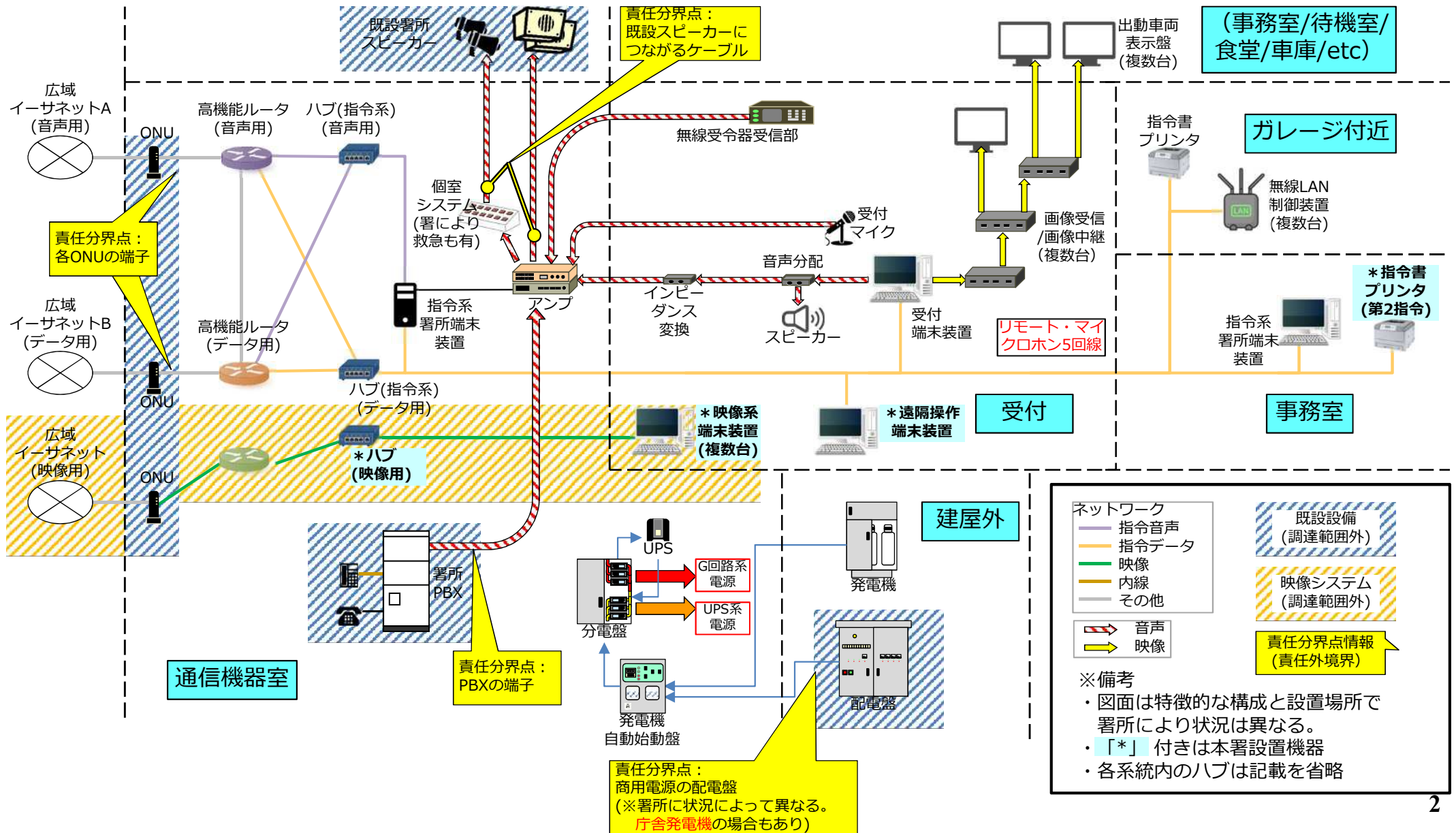
# （別紙13）署所内の責任分界点と非常用電源

## 本書の内容

- 調達対象の署所機器について
  - 調達対象の署所機器については「（別紙6）機器一覧」を参照。  
指令システム機器は200番台  
OAシステム機器は220番台
- 署所機器設置概要例と責任分界点
  - 本書のページ2
- 署所の非常用電源構成
  - 本書のページ3～5
- 署所の電源工事に関する個別項目
  - 本書のページ6

※・署所機器の調達対象の機器は、神戸市グリーン調達推進基本方針に適合する事  
<https://www.city.kobe.lg.jp/a36643/shise/kekaku/kankyokyoku/green.html>  
・署所機器設置の工事に際し、国土交通省発行の公共建築工事標準仕様（電気設備工事編）に適合する事  
[https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild\\_tk4\\_000017.html](https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk4_000017.html)

# 署所機器設置概要例と責任分界点



# 署所の非常用電源構成

署所の非常用電源の構成は、新システムの調達範囲別に以下に分類できる。（右表の“○”印にて対応署所を示す）

## ①新システムで非常用電源を調達（ページ4に切替概要）

新システムでは以下が調達範囲

- ・非常用電源
- ・非常用電源に切替えるための発電口ボット
- ・非常用電源切替時間を担保する無停電電源

## ②新システムで点検停電対応用電源を調達（ページ5に切替概要）

電源系統は非常用に対応した庁舎電源（調達範囲外）を使用  
ただし庁舎電源の点検停電時に電源を担保する機器※<sup>1</sup>と、災害等による  
庁舎電源の長期停電時に署所端末等指令機器の電源を担保する機器※<sup>2</sup>の調達が必要

- ・※<sup>1</sup>：点検停電時用電源（1年に1回程度、6時間以上担保）
- ・※<sup>2</sup>：システム発電機（署所端末・受付端末等のみ。自動切替含む）

点検停電時にシステム電源を担保する手段として、  
無停電電源であるUPS,CVCF（バイパス回路保有）の使用を想定しているが、  
点検時に備えた発電機を設置する構成を構築しても構わない。

ただし、いずれの構成にしても「点検停電時用電源」は

- ・定期点検開始時に、システム電源を庁舎電源から点検停電用電源への切替
- ・定期点検中のシステム電源
- ・定期点検終了時に、システム電源を点検停電用電源から庁舎電源に切替

の期間においてシステム電源に安定した電源を供給すること。

## ③調達対象外

非常用電源の調達対応不要。理由として下記がある

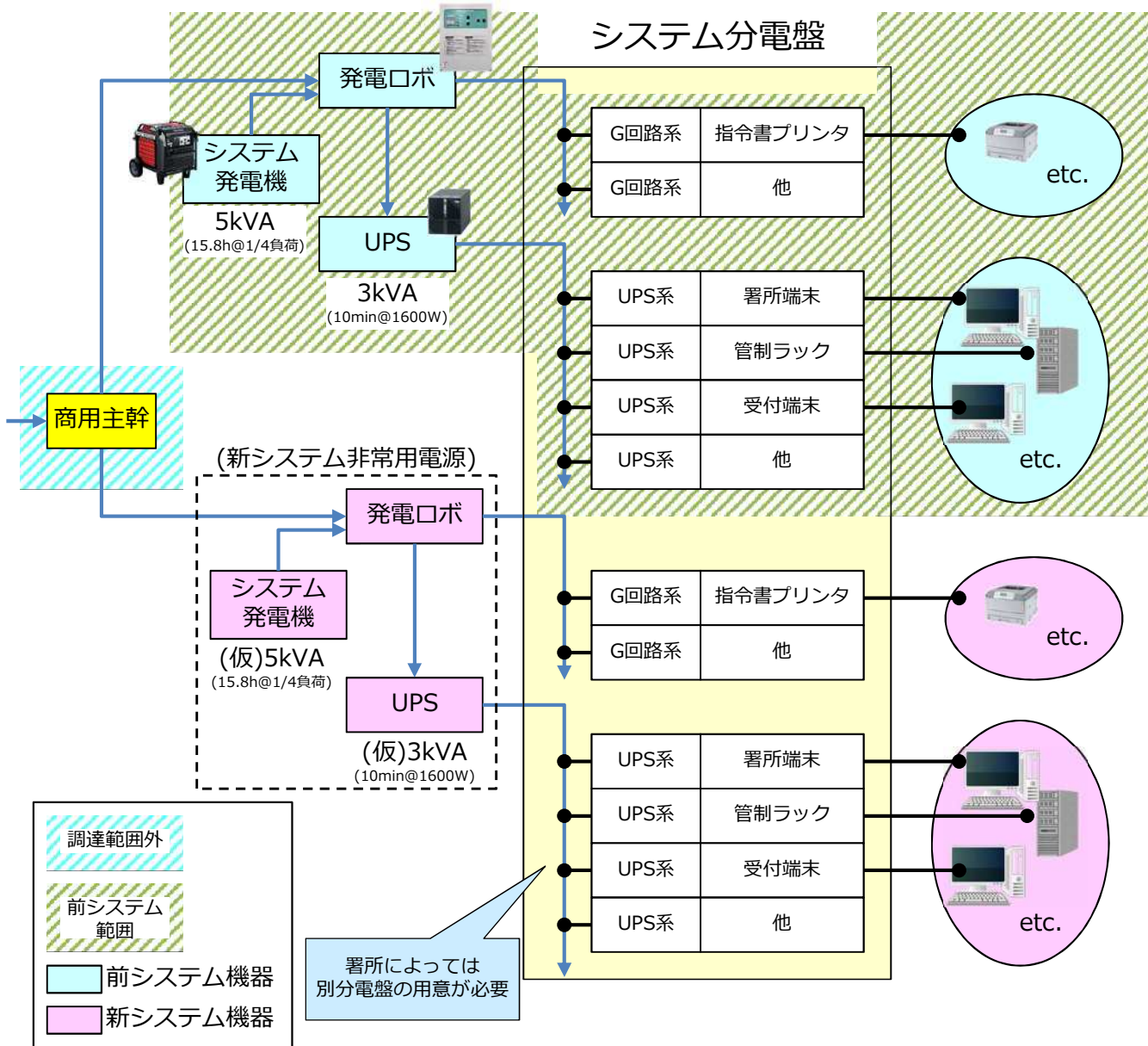
- 建屋の電源系統使用
- 新システム以外の別調達で対応
- 非常用電源対応不要

神戸市消防局本部 ※ 1			①	②	③-a	③- b	③-c
1	東灘消防署	本署	○				
2		青木出張所		○			
3		深田池出張所	○				
4		六甲アイランド出張所		○			
5	灘消防署	本署	○				
6		青谷橋出張所	○				
7	中央消防署	本署		○			
8		山手出張所		○			
9		栄町出張所	○				
10	兵庫消防署	本署	○				
11		運南出張所	○				
12	北消防署	本署		○			
13		山田出張所	○				
14		ひよどり出張所	○				
15		北神分署	○				
16		有馬出張所		○			
17	長田消防署	本署		○			
18		大橋出張所		○			
19	須磨消防署	本署		○			
20		板宿出張所	○				
21		北須磨出張所	○				
22	垂水消防署	本署		○			
23		塩屋出張所	○				
24		高丸出張所		○			
25		舞子出張所	○				
26	西消防署	本署		○			
27		押部谷出張所		○			
28		伊川谷出張所	○				
29		西神南出張所		○			
30		岩岡救急ステーション					○
31	水上消防署	本署		○			
32	航空機動隊			○			
33	中央市民病院				○		
34	市民防災総合センター				○		
三田市消防本部						○	
1	三田市	本署 ※ 2					
2		西分署				○	
3		東分署				○	

※1. 神戸市消防局本部は本署の対象外

※2. 三田市消防本部と同じ庁舎であり電源を共有

# 電源系統切替概要（①新システムで非常用電源を調達）



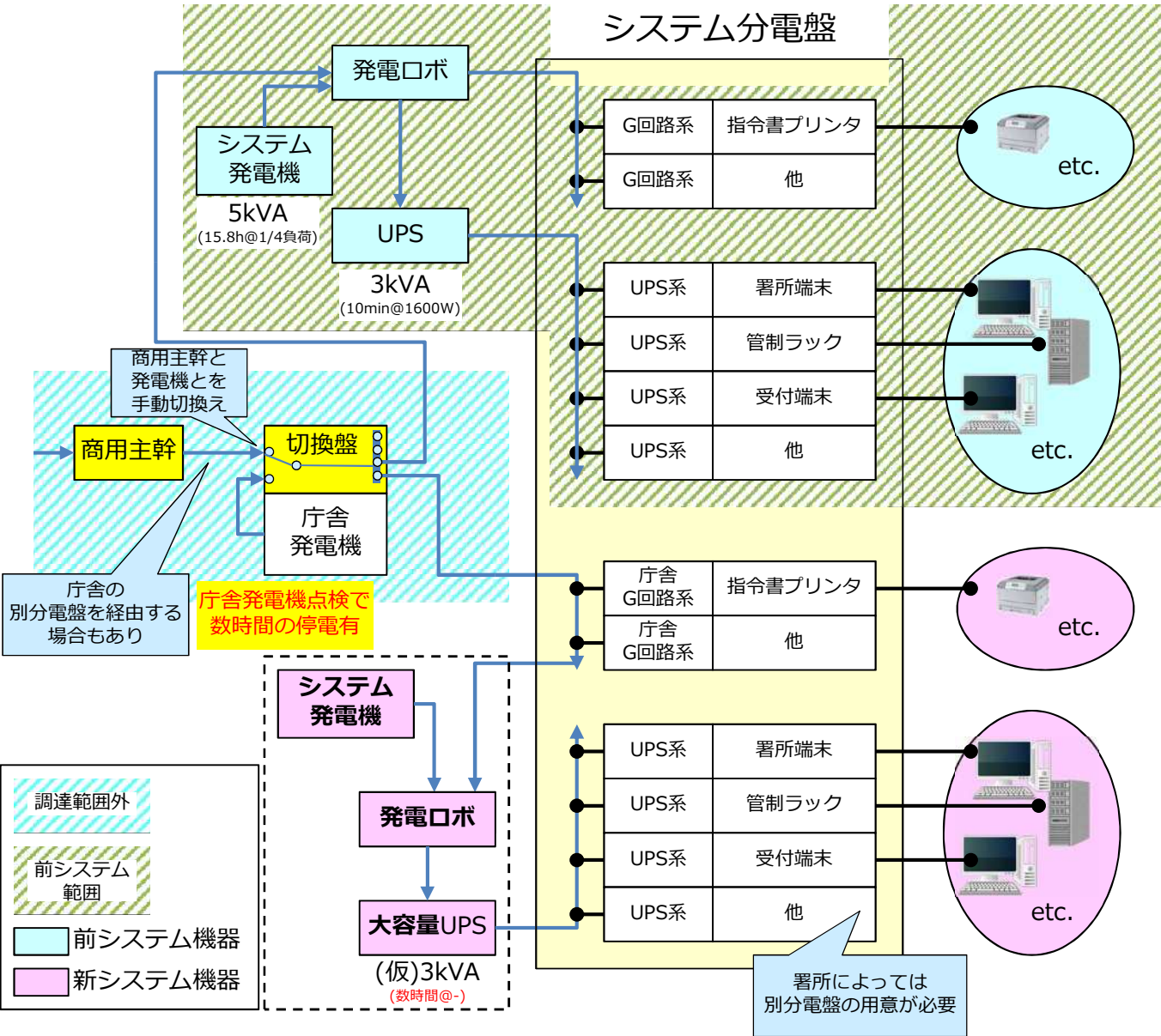
## ◆移行ステップ

- 商用電源を分岐し、新システム構築
- テスト含めて並行稼働期間を設ける
- 新システム稼働開始
- 前システム撤去

神戸市消防本部			須磨	本署	
東灘	本署	●		板宿	●
	青木			北須磨	●
	深田池	●	垂水	本署	
	六アイ			塩屋	●
灘	本署	●		高丸	
	青谷橋	●		舞子	●
中央	本署		西	本署	
	山手			押部谷	
	栄町	●		伊川谷	●
兵庫	本署	●		西神南	
	運南	●		岩岡	
北	本署		水上	本署	
	山田	●	機動隊		
	ひよどり	●	中央市民病院		
北(北神)	北神	●	市民防災総合センター		
	有馬		三田市消防本部/本署		
長田	本署		(三田市) 西分署		
	大橋		東分署		



# 電源系統切替概要（②新システムで点検停電対応用電源を調達）



## ◆移行ステップ

- 庁舎発電機の切換盤から分岐し、新システム構築
- テスト含めて並行稼働期間を設ける
- 新システム稼働開始
- 前システム撤去

神戸市消防本部			須磨	本署	●
東灘	本署		板宿		
	青木	●	北須磨		
	深田池		垂水	本署	●
灘	六アイ	●	塩屋		
	本署		高丸		●
中央	青谷橋		舞子		
	本署	●	西	本署	●
	山手	●	押部谷		●
兵庫	栄町		伊川谷		
	本署		西神南		●
北	運南		岩岡		
	本署	●	水上	本署	●
	山田		機動隊		●
北(北神)	ひよどり		中央市民病院		
	北神		市民防災総合センター		
	有馬	●	三田市消防本部/本署		
長田	本署	●	(三田市) 西分署		
	大橋	●	東分署		

# 署所の電源工事に関する個別項目

署所の電源工事に関する個別項目を以下に示す。  
(右表の“○”印にて対応署所を示す)

## ①通信機器室を移設

既存の電源配線を使用できないため、  
電源配線改修が必要。

## ②スペース狭小

機器類設置場所が狭小のため現行システムとの  
併用期間中の配置に配慮が必要。  
(情報提供レベル)

## ③システム発電機台数変更

現行はシステム発電機2台構成。  
(工事の注意点ではないが情報提供レベル)

## ④アスベスト調査について

別紙11で調査状況等の一覧を提供します。  
調査を実施した下記署所については、  
別途調査結果の資料を提供します。

- ・通信機械室移動に伴う工事が必要な  
長田本署、伊川谷出張所
- ・システム発電機の移設を検討している  
運南出張所
- ・アスベスト調査結果がある署所

**なお、構築時に追加調査が必要になる場合は、  
本調達範囲内で対応してください。**

			①	②	③	個別内容
神戸市消防局本部						
1	東灘消防署	本署				
2		青木出張所				
3		深田池出張所		○		狭小、スペースに要配慮。
4		六甲アイランド出張所				
5	灘消防署	本署			○	システム発電機 2 台→1 台 集約 なお、R9 年度中に新庁舎に移転予定
6		青谷橋出張所		○		狭小、スペースに要配慮。
7	中央消防署	本署				
8		山手出張所				
9		栄町出張所				
10	兵庫消防署	本署				
11		運南出張所		○		狭小、スペースに要配慮。
12	北消防署	本署				
13		山田出張所				
14		ひよどり出張所				
15		北神分署			○	システム発電機 2 台→1 台 集約
16		有馬出張所				
17	長田消防署	本署	○			通信機械室移動
18		大橋出張所				
19	須磨消防署	本署				
20		板宿出張所		○		狭小、スペースに要配慮。
21		北須磨出張所				
22	垂水消防署	本署				
23		塩屋出張所		○		狭小、スペースに要配慮。
24		高丸出張所				
25		舞子出張所		○		通信機械室移動
26	西消防署	本署				
27		押部谷出張所				
28		伊川谷出張所	○			通信機械室移動。システム分電盤配下のコンセント数増設必要。
29		西神南出張所				
30		岩岡救急ステーション				
31	水上消防署	本署				
32	航空機動隊					
33	中央市民病院					
34	市民防災総合センター					
三田市消防本部						
1	三田市	本署				
2		西分署				
3		東分署				